2024年度後期　**知の市場（シラバス）**　**新規**

科目No.	関連講座GR591f	科目名	持続的経済成長論（6）				副題	安全を前提とした持続可能な経済厚生の最大化を目指して			
連携機関名	社会技術革新学会	水準	中級	教室定員	0	配信定員	30	講義日時	第2水曜日21:00～23:00	拠点（開講機関）	リモート・世田谷（知の市場）
科目概要(300字)	日本経済は過去30年間において、主要先進国に比べても著しく低い成長率が継続している。まず日本経済の低迷状況を把握するために、日本が長きにわたって続けてきた低成長の状況を概観する。 次に、日本の長期にわたる経済低迷の原因を探るため、過去30年間の日本経済の変化を供給と需要の両面から分析する。供給面については、潜在成長率の構成要素の推移を追い、変化をもたらした要因を特定する。需要面については、国民経済計算を用いて主要経済主体の変化を調べることにより、日本の需要低迷の原因に迫る。加えて、海外要因についても、財・サービスの輸出入の状況と資金フローや収支状況の変化についても探る。 長期経済低迷の原因を明らかにしたところで、日本経済を持続的な経済成長の状態に戻す施策を資金手当ての面も含めて考察する。										

科目構成	No.	講義	講義概要(150字以内)	講義日	開講場所	取纏め者	講師	所属
国際金融論	7	国際収支からみた日本経済の変貌(1)	国際収支項目の中の所得収支に焦点を当てることにより、日本経済の変貌を捉える。	2024/10/9	Zoomを活用してリモート開催。	井上知行	井上知行	社会技術革新学会 会員 日本証券アナリスト協会認定アナリスト（CMA） 国際公認投資アナリスト（CIIA）
	8	国際収支からみた日本経済の変貌(2)		2024/11/13				
	9	国際収支からみた日本経済の変貌(3)	国際収支構造の変化が日本経済にもたらした影響の功罪を分析する。	2024/12/4				
現代日本経済論	10	日本経済を緩やかで持続的な成長に戻すための施策	日本経済の長期低迷原因を明らかにしたところで、日本経済を持続的で緩やかな成長に戻すための施策を考える。	2025/1/8				
	11	豊かで持続的な経済生活のための短中期的な解決策	日本経済を持続的で緩やかな成長に戻すための施策を実行するに際して必要となる資金の調達手段を考察する。	2025/2/12				
	12	安全を前提とした持続可能な経済厚生の最大化	理念や目指すべき方向性を明らかにし、安全を前提とした持続可能な経済厚生計画案の全体を総括する。	2025/3/12				